

# 議会だより ひらゝずみ

## 第170号

令和3年2月1日

定例会12月会議

### 神楽太鼓を継承して

しゅしょうえ  
正月二日達谷窟毘沙門堂修正會  
おにばらえ  
鬼難會にて初神楽奉納

子どものときは好きではなかった神楽。平泉に戻って8年、今は使命感で達谷窟毘沙門神楽の神楽太鼓をたたく照井久美さん。



- 主な内容
- 議会12月会議
- コロナ対策各代表に聞く……………2
- 一般質問
- ここが聞きたい
- 6議員が町の考えを問う……………7



議会だよりひらゝずみ 170号 発行/平泉町議会 編集/議会広報編集特別委員会 平泉町平泉字志羅山45-2 TEL 0191-34-5595 HP <https://www.town.hiraizumi.iwate.jp>

### 新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により今までにない試練の年になりました。一日も早く新型コロナウイルス感染症が終息し、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻りますようお祈り申し上げます。



町民の安心・安全な生活を守ることも、より良い暮らしを送ることができるよう、町民の皆様のご意見に耳を傾けるとともに、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を十分果たせるよう全力で取り組んでまいります。

本年も、皆さまのご支援とご協力をお願い申し上げます。

#### 平泉町議会

議長	高橋 拓生
副議長	升沢 博子
議員	千葉 勝男
	佐藤 孝悟
	高橋 伸二
	真籠 光幸
	三枚山 光裕
	阿部 圭二
	氷室 裕史
	猪岡 須夫
	稲葉 正
	大友 仁子

### 表紙の紹介

### 今だからわかる神楽の魅力

小学生の時に小さいさんから、段ボール箱を太鼓に見立てて叩き方を教わりました。しばらく家を離れ、平泉に戻ってきたとき、久美さんを待っていたのは神楽太鼓でも叩けるものではなく、誰かが叩かなければ神楽は踊れない。やらざるを得なかったと言います。



達谷窟西光寺御供所

神楽伝承のこれからについて 伝承芸能としての神楽の基本は変えてはならないけれど、南部神楽は大衆芸能として伝わり、楽しむ大衆があつてこそその芸能なので、時代に合わせて変わっていったらいいと思います。例えば、わかりやすい言葉のほつが伝わるとか。

これからも気負わずに、楽しみながら仲間と続けていきたいと語ってくれました。

### あしがき

国内の新型コロナウイルス感染症の第一報が今年の1月にあり、皆さんの生活も一変してしまつたと思います。町内の各

種行事は中止となり、地域のつながりが希薄になりストレスを感じている方も多い気がします。こんな時だからこそ、知人と交わす何気ない言葉にも支え合いの大切さを、改めて感じる事ができる

のではないのでしょうか。

#### 編集スタッフ

委員長	阿部 圭二
副委員長	稲葉 正
委員	升沢 博子
	氷室 裕史
	大友 仁子

町民の皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。  
議会だよりは再生紙を使用しています

# コロナ対策に3億7000万円の補正で対応

## 観光・商工・農業分野の支援へ、各代表に聞く

平泉町は令和2年4月以降、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として令和3年の新しい年を迎え、議会は改めて現場の声を聞き、8度にわたる補正予算により各方面を支援してきました。支援の方法を考えていきます。

### 定例会12月会議

議会定例会12月会議は、10日から17日まで8日間の会期で開催し、町提出の9議案、議員提出の1議案を慎重審議した結果、全て可決しました。

12月会議は条例審議の他、「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」による補正予算が主な議題となりました。また、議会費の旅費、研修費180万円余をコロナ対策に充てるよう当局に申し入れました。

#### 一般会計補正予算 質疑の主な内容

事業者への支援策と商工会のアンケート調査結果は。

観光商工課長 飲食業事業者への支援として、平泉の飲食業の魅力を紹介する「まちたべポータルサイト」、宿泊客に抽選で平泉の特産品を贈る「まちはくコラボ特産品PR事業」を行う。アンケート調査結果については、事業継続が困難な事業者が多いことから、今後も継続して支援していく。

#### 世界遺産10周年プレミアム商品券発行を

平泉商工会会長 高橋 幸喜氏

当会は地域と地域商工業発展に向けた支援機能強化、地域経済の活性化のため事業を展開している。この度、商工業振興対策の拡充・強化について、平泉町、並びに平泉町議会に以下のような要望を行った。



●令和3年度運営費補助金の拡充・強化 ●Withコロナ、afterコロナに対応するための設備投資への支援 ●小規模事業者持続化補助金事業の継続 ●経営革新計画に取り組む事業者への支援 ●世界遺産登録10周年記念プレミアム商品券の発行など  
総合経済団体の商工会の役割をご理解いただき、今後とも支援をいただきたい。

#### 世界遺産10周年、確かなコンセプトを

平泉観光協会会長 千葉 力男氏



会員に対する会費補助や家賃補助など町からの支援に感謝している。ただここに至るまで国の施策の転換、観光の閑散期に入り、観光事業者が経営を維持できているか心配している。運転資金、経営維持のための助成があるとありがたい。  
昨年7月に当協会と商工会、議会との懇談会を開催、各々の役割に理解を深めたことはよかった。今年、世界遺産登録10周年を迎える。事業計画には何をやりたいのか、何のためにやるのかを明確にしたコンセプトを基に、「東北の聖地、復興のシンボル平泉」としての記念事業を行うべきだと思う。

#### 産直出荷者、雪でハウス倒壊による打撃

農事組合法人アグリ平泉代表 道の駅平泉駅長 佐々木 正氏



米価の下落と水害により打撃を受けた水稲生産者に町は10アール当たり4000円の補助で支援することになった。畜産へのコロナの影響が大きかったが、支援によりほぼ回復している。道の駅は11月までは収益が92パーセントまで回復したが12月から客が激減、大雪によるハウス倒壊が追い打ちをかけている。産直出荷者へのハウス再建への補償に町の支援をお願いしたい。農業事業者は観光商工業者より小さいと思うが、道の駅平泉は交通の要衝でもあるので、平泉の農産物振興のためにもがんばりたい。

#### 令和2年度各会計補正予算

会 計	補正額	補正後予算額	
一般会計	7号	4852万円	64億1440万円
	8号	4796万円	
	9号	4000万円	
	10号	6695万円	
健康福祉交流館特別会計	51万円	7636万円	
駐車場特別会計	2号	△75万円	4670万円
	3号	△10万円	
下水道事業会計	収益的支出	30万円	3億409万円
	資本的収入	306万円	1億7447万円
水道事業会計	収益的支出	22万円	2億7940万円
	資本的収入	△14万円	2億6843万円

※単位未満を四捨五入しています。

#### 請願審査・意見書

請願第4号 家族従業員の人権保障と「女性の活躍」を促進するために「所得税法第56条の廃止を求める意見書」の提出を求める請願

総務教民常任委員会審査の結果、不採択の報告を受け、本会議で審議しました。

##### 賛成 討論 [阿部圭二議員]

所得申告の仕方により中小企業家族従業員の労賃が認められず、控除の制限もある。家族従業員の人権保障のためにも、この請願は採択すべきである。

採決の結果 賛成少数で不採択となりました。

##### 賛成 討論 [三枚山光裕議員]

青色申告は誰でもできる簡易簿記ではなく、煩雑なので白色申告を行っている事業者、農業者が多い。白色申告も青色申告と同様の控除を受けられるのは当然である。

請願第3号 私学教育を充実・発展

私立高等学校生徒学費補助金交付の継続と意見書の提出を求めるもの。

##### 反対 討論 [真筆光幸議員]

当町においては私立高校生徒への学費補助制度により支援を行っている。また国の制度改正により実質授業料無償化となっている。私立と公立の格差は解消し、目的は達成されているので採択に反対する。

採決の結果 賛成多数で採択となりました。

##### ●意見書の審議

発議第14号 私学助成の充実を求める

させるための請願

私学助成金の充実を求め関係機関

##### 賛成 討論 [三枚山光裕議員]

私学の授業料無償化は親の所得制限がある。コロナ禍の中、親の減収により経済的不安も増しており、さらなる支援が必要である。

意見書を可決し関係大臣に送付し

## 総務教民 常任委員会 高齢者の買い物に、支援の手を

### 【調査事項】

高齢者支援対策（特に買い物支援の取り組み）

### 【調査の目的】

町内の高齢化率は上昇の一途をたどり、今後の高齢者の買い物支援について対策を講じる必要があるため。

### 【調査方法】

当町の現状把握は担当課からの説明に基づき行う。また高齢者の買い物支援に対する先進的な取り組みを行っている自治体への研修と有識者を招いての研修を行う。

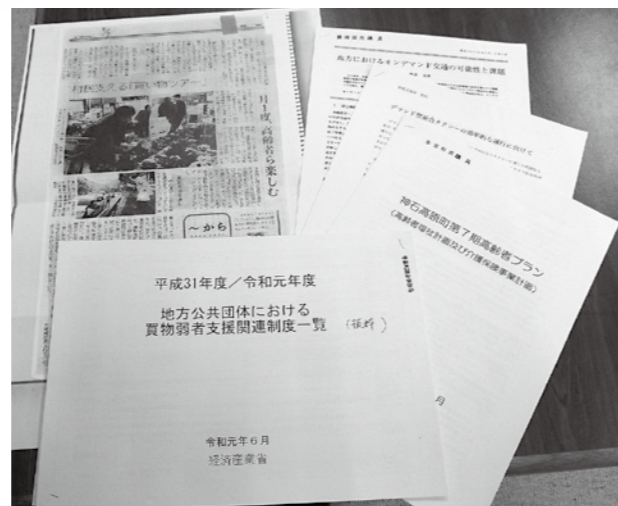
### 【調査期間】

令和2年9月会議から令和4年3月会議までの概ね2年間。

### 【調査内容】（9月会議・12月会議）

買い物支援サービスの在り方について各委員で資料を持ち寄り、他自治体における買い物支援を調査した。その中で高齢者の買い物支援サービスにおける

デマンド型乗り合いタクシーの運行、行政がサービスを提供する形の買い物支援、また地域における共同販売にも言及した。



## 産業建設 常任委員会 未整備の道路、住民の願いに町は動くか

### 生活道路の整備状況（9月会議）

#### 【調査事項】

- ①町道認定されていない道路
- ②未舗装の町道

#### 【調査の目的】

町内の未整備生活道路について、住民要望の重要性、災害時を想定した緊急性も含め調査、検討するため。

#### 【調査方法】

現地調査の実施、担当課からの説明に基づき審査を行う。

#### 【調査期間】

令和2年9月会議から令和4年3月会議までの概ね2年間。

#### 【現地調査】

- ①町道大平線及び町道大佐3号線
  - ②町道認定されていない道路、未舗装の町道
- 担当課長の説明により、現地調査を行った。

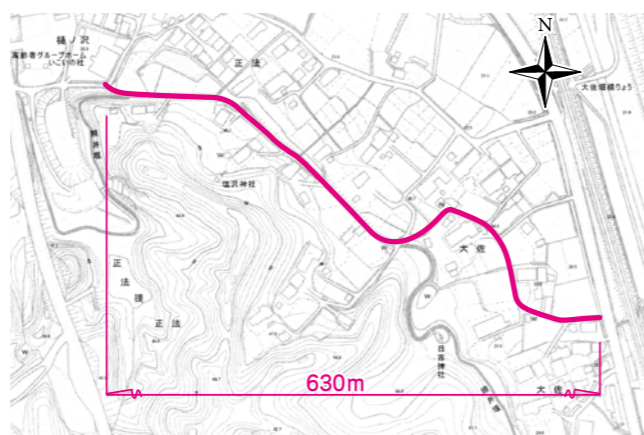
【概算延長】630 m

事業期間は未定であるが、総合計画実施計画により、実施予定である。

#### ②町道大平線

土地所有者の確定作業を進めていく。

- ・所有者不明土地及び長期相談登記未了土地について法務局に調査票を提出
- ・用地登記簿確認調査
- ・情報収集等



樋の沢大佐線（樋の沢大佐線、大佐3号線）

### 生活道路の整備状況（12月会議）

#### ①町道大佐3号線

#### 【事業区間】

樋の沢大佐線と合わせて改良する計画である。

## 定例会 11月会議

職務代理者からの議案提案

# 新型コロナ対応交付金で融資利子補給

～交付金を基金にして経営安定～

11月25日に11月会議が開催されました。町長、副町長が新型コロナウイルス感染症に係る濃厚接触者となったことに伴い、職務代理者の総務課長から4件の議案が提案されました。また、議員から期末手当削減の条例改正が提案され、提出議案5件は全会一致で可決されました。

### 議案第53号

## 中小企業の経営継続のために利子補給

令和7年まで基金の積み立て969万円。最長で7年間利子補給をする。

国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した融資利子補給事業について、事業期間が5年間に渡ることから同交付金を基金に積み立て、事業を実施するための基金設置。

全員賛成  
可決

### 議案第54号

## 新型コロナウイルス関連経費補正

Q 初詣等の受入れ体制整備に614万円。協議の進め方は。

A 今後、関係団体と協議し、対応に万全を期す。

Q 新型コロナウイルスの感染症防止リフォーム支援内容は。

A 100人以上雇用している事業所を対象に、1件につき100万円を上限として3分の2の補助。500万円の補正。

### ●新型コロナウイルス感染症予防拠点に1411万円

- ・相談窓口の設置1室
- ・感染症対策備品の格納庫1室
- ・木造平屋37.67㎡を予定



建設予定地

全員賛成  
可決

### 議案第51号、52号

## 特別職・一般職の手当削減

国の人事院勧告の改定等に準じ

- ・特別職は期末手当を0.05月分の削減
- ・一般職は勤勉手当の年額の支給額を0.05か月分削減

全員賛成  
可決

### 発議第13号

## 議員の期末手当削減

現在の年額支給額3.4月分から0.05月分を削減。削減合計額は13万円です。

全員賛成  
可決

## 定例会 1月会議

会期の決定 令和3年1月5日～12月27日(357日間)

### 議案第1号 大きく膨らむ除雪費

全員賛成  
可決



駅前付近

令和3年3月までの除雪委託料6000万円、除雪の消耗品費等383万円及び家賃支援給付金308万3000円を追加。

Q 除雪が遅れた原因は。

A 雪の量が多く低温が続いた。早い段階から対応していく。

Q 雪で家から出られない高齢者への対応は。

A 高齢者や障害者へは、区長や民生委員などの調査内容に応じて対応しながら見回りもする。

# ここが聞きたい!

一般質問で  
町の考えを問う



一般質問は、議員が執行機関である町長などに対し、事業の状況や将来の方針などの諸問題について問うものです。平泉町では一人60分以内の制限時間で質問を行います。

※掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員が校正したものです。  
※全文は、議会ホームページでご覧いただけます。



## ●大友仁子 議員…P 8

- ① 予防接種
- ② 乳がん検診等

## ●升沢博子 議員…P 9

- ① 子育て支援施策

## ●猪岡須夫 議員…P 10

- ① 次期総合計画策定
- ② 福祉行政

## ●真筆光幸 議員…P 11

- ① トイレの洋式化と感染症対策
- ② 買い物弱者支援対策

## ●阿部圭二 議員…P 12

- ① 「新型コロナウイルス感染症」による影響への対策
- ② 住宅政策

## ●三枚山光裕 議員…P 13

- ① 新型コロナウイルス感染症への対策
- ② 農業の振興
- ③ 文化財調査員等の経験の継承

## 議会のコロナ対策マニュアルを作成しました

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大の中、町民の行政サービスと議会機能を維持することを最優先に考え、議員または議会として対応マニュアルに基づき行動・運営する。

コロナ禍での行動や議会運営について議員の対応、会議の運営、会議室における感染拡大防止対策等、感染者の人権に対する配慮などの主な項目

- 不要不急の外出を自粛する。
- 登庁の前は検温を行い、感染対策を徹底する。
- 健康状態、行動歴を記録する。
- 飲食を伴う会合は当分の間、行わない。
- 発熱等の風邪の症状が見られる場合は登庁しない。
- 議員が万が一感染した場合には、年代、性別、保健所から認定を受けた日、現在の状態を公表する。議長、副議長にあつては氏名も公表する。
- 全ての会議において、感染拡大防止対策を行った上で開催する。議案等に直接影響を及ぼさない場合は議長及び委員長の判断により、開催を延期または中止することができる。
- 本会議が開催できず、かつ当局側と採決日の変更等の調整ができない場合は、専決処分を認める。
- 仮議長は、臨時議長の指名推せんとする。(議長、副議長に事故ある場合)
- 議会の会議の出席者は、マスクを着用する。また、発言時も同様とする。



©わんこきょうだい

## 議案内容と審議結果

賛否のあった議案以外は全員賛成で可決しています。

### 議会定例会 12月会議 (12月10日～17日)

議案番号	議案及び内容	関連ページ
条例の一部改正		
第55号	平泉町町税条例 (地方税法の改正に伴い国民健康保険税の負担水準に不利益が生じないようにするための改正)	
第56号	平泉町手数料条例 (個人番号の通知カードが廃止されたことに伴う改正)	
第57号	平泉文化遺産センター設置条例…議案撤回	
第58号	平泉町後期高齢者医療に関する条例 (地方税法改正に伴うもの)	
令和2年度補正予算		
第59号	一般会計補正予算 (第8号) (新型コロナウイルス感染症対策費用8719万円や職員の時間外手当803万円、下水道事業への補助金279万円などを追加)	2
第60号	健康福祉交流館特別会計補正予算 (第2号) (新型コロナウイルス感染症対策費用の増額)	2
第61号	町営駐車場特別会計補正予算 (第2号) (駐車場使用料75万円の減額など)	2
第62号	下水道事業会計補正予算 (第2号) (収益的費用30万円の追加及び資本的収入306万円の追加)	2
第63号	水道事業会計補正予算 (第2号) (収益的費用22万円の追加及び資本的収入14万円の減額)	2
人事【同意】		
第6号	監査委員の任命同意 (鈴木清三氏:任期 令和3年2月8日～令和7年2月7日) 再任	

### 議会定例会 11月会議 (11月25日)

議案番号	議案及び内容	関連ページ
条例の一部改正		
第51号	平泉町特別職の職員の給与並びに旅費及び費用弁償に関する条例 (期末手当を0.05月分減額するための改正)	4
第52号	平泉町一般職の職員の給与に関する条例 (勤労手当を0.05月分減額するための改正)	4
条例の制定		
第53号	平泉町新型コロナウイルス感染症対策利子補給基金条例 (中小企業者に対する融資利子補給事業に係る基金設置)	4
令和2年度補正予算		
第54号	一般会計補正予算 (第7号) (新型コロナウイルス感染症対策費用4852万4000円を追加)	4
議員提案		
発議13号	平泉町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例 (期末手当を0.05月分減額するための改正)	4

### 議会定例会 1月会議 (1月5日)

議案番号	議案及び内容	関連ページ
会期の決定 令和3年1月5日～12月27日 (357日)		
報告1号	一般会計補正予算 (第9号) の専決処分報告 (除雪費用4000万円追加)	2
第1号	一般会計補正予算 (第10号) (除雪費用6383万円、家賃支援補助308万円を追加)	2・4
第2号	町営駐車場特別会計補正予算 (第3号) (除雪費用98万円追加、一般会計繰出金108万円減額)	2

## 賛否のあった議題

(賛成:○、反対:×)

議案	議員名													賛成	反対	採決結果
	大友仁子	稲葉正	猪岡須夫	氷室裕史	阿部圭二	三枚山光裕	真筆光幸	高橋伸二	佐藤孝悟	千葉勝男	升沢博子	高橋拓生				
議案第60号 健康福祉交流館特別会計補正予算 (第2号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
議案第61号 町営駐車場特別会計補正予算 (第2号)	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	可決
請願第3号 私学教育を充実・発展させるための請願	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	8	3	採択
請願第4号 家族従業者の人権保障と「女性の活躍」を促進するために、「所得税法第56条の廃止を求める意見書」の提出を求める請願	×	○	×	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○	4	7	不採択
発議第14号 私学助成の充実を求める意見書	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	8	3	可決

※採決に議長は参加していません。

## モニター傍聴をはじめました

議会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議場の傍聴席の数を減らしモニター傍聴をはじめました。

小さいお子さんをお連れの方や、議場がバリアフリーとなっていないため傍聴できなかった方も別室でライブ中継を見ることができます。お気軽にお出かけください。



※議案第57号は、改正内容を精査する必要があるため、17日に撤回されました。

## 令和3年議会定例会3月会議のお知らせ

3月8日(月)～17日(水)  
開催予定

※本会議はインターネットで生中継しています。



10月から12月まで議長交際費の支出はありませんでした。

※詳細はHPをご覧ください。





大友 仁子 議員

### 高齢者肺炎球菌予防接種の取り組みは

答 今後も現在の取り組みを継続

**問** 肺炎は高齢になるほど重症化しやすく、高齢化に伴い年々死亡者数が増加している。高齢者肺炎球菌予防接種を受けやすい環境の整備に対する当町の更なる取り組みは。

**町長** 高齢者肺炎球菌の感染を防ぐことを目的に65歳から100歳までの5歳刻みの方、60歳から64歳の方で心臓、腎臓または呼吸器に障害をお持ちの方などを対象とし、4000円を上限に公費負担をしている。

**問** 平成30年度保健活動の概要を見ると接種率が29年度は26パーセント、30年度は23パーセントとかなり接種率が低い。65歳になった方への通知は一度だけか。

**保健センター長** 65歳で受ける場合は70歳で通知し70歳で受けない場合は75歳と5歳刻みに通知をしている。

### 乳がん検診等の受診率と向上対策は

答 無料クーポンを発行している

**問** 毎年10月は乳がん撲滅を目指し早期発見、早期治療を啓発するピンクリボン月間である。日本人女性の9人に1人が乳がんに罹患するといわれる。乳がん検診等の受診率の動向を伺う。

**町長** 平成29年度35・2パーセント、平成30年度40・5パーセント、令和元年度43・2パーセント、となっている。また、乳房超音波検査は30歳から39歳の女性を対象に平成29年度28・1パーセント、平成30年度24・3パーセント、令和元年度34・9パーセントとなっている。受診率向上対策として、30歳から60歳までの5歳刻み年齢の方に、検診無料クーポン券を発行している。

**問** セルフチェックでも発見できる唯一のがんが乳がんである。乳がんの自己検診、セルフチェックするためのグローブ配布の考えはないか伺う。

**町長** 定期的な自己検診について住民に周知したいと考えている。現段階では乳がんグローブの配布は考えていない。

**問** 乳がんグローブの存在だけでも周知してほしい。

がん検診を受けない理由、健康に自信があるからが25%。後悔先に立たずと戒めて積極的に検診を受けましょう。

議員のひとりごと

※乳がんグローブとは…装着すると手指の感覚が高まり、しこりなど異変に気付きやすくなる。乳房自己検診グローブ。



GOTO検診



升 沢 博 子 議員

### 子育て世代包括支援センターは

答 母子保健と子育て両面の支援機関に

**問** 子育て世代包括支援センターは、子育てに関わる多様な機関が連携して包括的に支援するとは具体的にどのような支援か。

**保健センター長** 乳幼児期性、連続性が重要であり、母子保健事業だけでなく、児童生徒、思春期の子どもについても相談を受け、関係機関につなぐようにしたい。

**問** 期待される包括支援センターが就学前までの母子保健型のみならず、就学後も一体的な相談支援体制にするべきでは。

**教育長** 支援対象は就学前の子どもとの立場ではあるが、小さい時からの子どもの育ちについて保護者の支援を充実するべきと議論してきた。就学後にどう引き継ぐかを大切にしたい。

**問** センター設置に当たり包括的な支援に当たる専門職（保健師等）の確保は。

**保健センター長** ハローワークに募集を出している。

**問** 子どもに関わる相談支援体制の一元化が必要ではないか。

**町長** 新たに設置の子育て世代包括支援センターが、正に



改修された保健センターのカウンター

### 新社会教育施設を子育ての拠点に

答 指定管理者のソフト面に期待

**問** 新社会教育施設の子育て支援の機能は。

**教育長** お話室、交流室、相談室、授乳室を配置、子育てに関する講座や遊び場の提供、子育てについての相談など

**問** 子育て世代包括支援センター設置に伴い、この施設も子育て支援の拠点になるのでは。

**教育長** 既存の子育て支援センターとのマッチングを図りながら、施設をどう生かしていくかは重要な課題である。若い親たちの相談に当たる家庭相談員の配置も大事なことである。

**問** コロナ禍の中、子どもを取りまく環境も変化していると



平泉幼稚園、年々入園児が少なくなっています。

**問** 町としてどのような対応をしているのか。

**町長** 昨年度は3件、今年度は12月までに10件となっている。

危険されるが、当町の児童虐待相談件数は。

**町民福祉課長** 児童福祉、教育、警察、司法、人権擁護の関係機関からなる平泉子どもすこやかネットワーク会議を設置し、実務者会議で情報交換を行いケース会議で個別の支援方法を協議している。

よその子、うちの子一緒に育てていた時代が懐かしい。私たち、おせっかいばあちゃんの出番かな？

議員のひとりごと



猪岡 須夫 議員

## 交通弱者の足の確保は

### 答 公共交通体系の早期実現に取り組む

**問** 交通弱者の足の確保は、長島地域でも期待される実施してほしい行政サービスではないかと考える。車いす有償送迎や、配達サービスが歓迎されるが、その具体的な施策と目的は。

**まちづくり推進課長** 長島地区に限らず交通空白地域が存在する。行政区単位でアンケート調査は実施している。早急に形あるものと考えている。

**問** 町道電ヶ坂線が特に冬冬の県道との行き来が危険である。事故が起きてからでは遅いとの指摘があるが、その安全評価はどうか。

**町道電ヶ坂線が特に**

建設水道課長 舗装の劣化しているが、安全評価という項目はない。



役場や駅までのアクセスが不便である

## 次期総合計画策定について

### 答 総合的に勘案し、計画に反映させる

**問** 財政調整基金が令和7年に4億5千万まで減るとの推計があるが、現在、企画にない投資、新規投資をしたならばもっと少なくなる。その減少は反転するのか。

**総務課長** 今の時点で確定的なことは言えない。

**問** 新人口ピジョンアンケート調査の高齢層もれの対応は。

**まちづくり推進課長** 明け年に説明会、意見聴取を実施する。

**問** 待機児童の現状は。

**町長** ゼロ歳児1名、1歳児1名の合計2名である。保育需要に合わせ柔軟に検討し解消に向けて努力する。

**問** 今年度の新生児はどれだけ生まれるのか。

**保健センター長** 今年度の集計は取れていないが30人弱と考えている。



移送ボランティアの車いす送迎研修

これは2月号ですがナント、町がオンデマンド交通を秋から始めるとの報道です。何十年来の町民の願いが実現します。キチンとした施策実行へ皆さんで注視しましょう。

議員のひとりごと



真 筧 光 幸 議員

## 町営駐車場・公共施設トイレの洋式化は

### 答 必要性はあるが、今後の状況を見る

**問** 世界遺産の町として、多数の観光客を受け入れる町営駐車場トイレの完全洋式化と、ウォッシュレット化の早期整備をすべきではないか。

**観光商工課** 毛越寺駐車場のトイレは、今年度改修予定であったが、駐車場利用者が少なく次年度に先延ばしにした。中尊寺に関しては現在計画はない。

**問** 町内の公共施設トイレも洋式化が遅れている。長島球場は洋式がゼロで3器の便器しかない。女性が使い易くするため、洋式化と便器の増設をすべきではないか。

**教育次長** 女性も利用する場合があります。状況にはあると思うが、洋式化はいいが、校舎改修の段階で検討していく。

**問** 長島小学校の洋式化が一番遅れている。職員用のウォッシュレット化も長島小にだけない。早期の整備を図るべきではないか。

**教育次長** 和式の不便さを訴える児童はいないが、校舎改修の段階で検討していく。



洋式化が望まれる駐車場トイレ

化への改修の時期を今後検討する。

## 買い物弱者対策として配達サービスを

### 答 店側の意向を調査し可能性を探る

**問** 外部資本の店だけでなく、町商工会との提携も回り住民サービスをできるよう検討も必要ではないか。

**観光商工課長** 一関市の例を見ても、行政の努力が見える。商工会とも相談しながら善処していきたい。

者への対策になるよう検討する必要がある。

買い物弱者の問題も、少子高齢化、人口減少による弊害です。困難な課題の解決のため、行政と地域が連携して、少しでも救済できたらいいですね。

議員のひとりごと



集合する商業施設



阿部圭二議員

# 米価下落で農家への戸別補償は

## 答 米作付農家支援事業として予算計上

**問** 高齢者施設や福祉施設の職員へのPCR検査はできないか。さらに希望者への検査はできないか。

**町長** 町内施設ではPCR検査は考えていない。事業所と情報共有しながら支援していく。

現時点では希望者へのPCR検査の必要性は低いと考える。

**問** パンデミックになった場合はどうするのか。

**保健センター長** 一関保健所に報告され、平泉に情報共有され、平泉に連絡が来る。感染者が発生した場合は県が中心となり、町と情報共有しながら対応していく。



農家への減収対策の対応が早かった町

**問** 米価下落で農家へ町として戸別補償が必要ではないか。

また、備蓄米の買い上げを行うよう県や国に働きかけるべきでは。

**町長** 農業者を支援し、経営維持を図るため主食用米作付農家支援事業として12月会議に予算計上した。

備蓄米は米の需要安定や農家の経営安定の支援強化について機会を捉え国や県に要望していく。



三枚山光裕議員

# 感染症防止策が奏功 科学的対応を

## 答 感染症防止策の情報提供など講じる

**問** これまでの新型コロナウイルスの感染症防止策の評価と教訓をどのように認識しているのか。全国的な感染拡大の中での今後の感染症防止対策について考える。

**町長** 感染症防止対策は大きな役割を果たしてきたと考えている。時宜に必要な感染症防止対策の徹底が大事であり、今後も町民への感染症防止対策の情報提供

供はもちろん、引き続き国及び県の補助事業を活用し、併せて町の単独事業も実施する中で、さらなる感染症防止策を講じる。

**問** 濃厚接触者があつたが、幸いにもまだ感染者が出ていない。その事実を正しく捉えることが大切。感染症防止のマスク、3密を避ける対策が功を奏したと一面では言える。

**濃厚接触者があつたが、幸いにもまだ感染者が出ていない。その事実を正しく捉えることが大切。感染症防止のマスク、3密を避ける対策が功を奏したと一面では言える。**

しっかりと対策をとっていれば、それなりに防止できることがある意味証明されたと思う。科学的な立場というのが非常に大事だが、町はどう考えるか。

**総務課長** 換気消毒、手洗いを実施してきた。今回の件については飲食店も含めて感染症防止対策をとっていたことで、こういった結果になったと考えている。



志羅山遺跡第118次調査報告会

# 生活支援ハウスを作るべきでは

## 答 高齢者住宅も整備されていく必要はない

**問** 若者の雇用対策として独身者用の町営住宅を作るべきではないか。また、未利用地に戸建ての町営住宅を作るべきではないか。

**町長** 町営住宅条例により60歳以上、身体障害者を除き親族の同居が原則である。人口減少を考慮した必

要戸数が確保されているため、建設予定はない。

**問** 町では若者への支援はあるのか。若者を増やしていく点でも支援住宅は必要ではないか。

**まちづくり推進課長** 若者が活用できる家賃補助はない。

**問** 生活支援ハウスを高齢者施設近くに作るべきではないか。

**町長** 生活支援ハウスは、生活支援を要する高齢者が一定期間生活する住居で、日常生活ができる方が対象である。サービス付き高齢者住宅も整備されているので必要はない。



未利用地を使い戸建町営住宅建設を(花立住宅跡地)

お年寄りが元気うちに住宅の活用をすすめていくためにも、お年寄りの支援の住宅が必要ではないか。

議員のひとりごと

# 文化財調査員の経験・知識継承を

## 答 経験の継承を図りたい

調査技術の蓄積、継承、労務管理のほか、一般職員と同様の業務も求められている。

**問** 現在は調査員が3名で、何人が退職も想定される。若い職員が経験を積んで、知識が受け継がれるのではないか。

**文化遺産センター所長** 現行制度で1名退職予定だ。これからの業務量、開発行為に伴う受身の対応で人数が不足している。こ



志羅山遺跡第118次調査

のまま少なくなることは想定されないが、考慮しながら適切に対応したい。

その他の質問  
・農業の振興

遺跡調査報告会で、「あと何年ですか」と調査員に聞いたのが始まり。考古学協会の論文まで見ることに。平泉にとって文化財調査員と携わる人の役割を学んだ12月会議だった。

議員のひとりごと